

## 講師紹介

農業を科学する、考える農業！ゴミに命を吹き込む有機農法  
～廃棄される竹や渋柿を活用した商品を外に売り込むプロジェクト～

受入団体	佐藤一郎「まるもりのドラえもん」 住所：伊具郡丸森町大館矢間館山字東原148
担当者	代表 佐藤一郎
団体概要	<p>120年続く農家。一般的にイメージされる広い土地に機械と化学肥料を用いて農作物を量産する農業ではなく、小さい土地でも付加価値の高い農作物の生産できる農業を目指している。捨てられる渋柿を熟成させ、柿渋として染料としての活用、更には神奈川で石鹼の原料に活用する等多岐に渡って価値を生み出している。また、桜等の剪定作業で出た枝をチップにして燻製を作ったり、邪魔モノの竹を粉碎して肥料に活かし成果も出している。あらゆるものに興味を示し独自の有機農法に挑戦し、竹チップを活用した太く長く美味しいネギの栽培に成功し仙台等で好評を得ている。このように次から次へと色んなことを考え生み出す行動力から自らを「まるもりのドラえもん」と呼んでいる。</p>
活動のミッション	今捨てられているものを有効活用し経費を抑えて利益を生み出す「 <u>一步進んだ農家</u> 」を目指す。
活動内容	現場主義に徹しているので、インターンシップではあらゆることを体験してほしい。
対象となる人	<ul style="list-style-type: none"><li>・将来新規営農を考えている人</li><li>・自分で考え挑戦していきたい人</li><li>・農家の常識を覆すようなことをしたい人</li></ul>
おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>・どんな生産物にも副産物はずきものであるが、それを何かに使えないか？という目の前にあるモノ・現象を深く掘り下げていく思考法などが身につく。</li><li>・色々な人的ネットワークを駆使して問題を解決する、仕事の基礎が身につく。</li></ul>

